

公益財団法人千葉市国際交流協会

I 平成29年度事業報告

第1 事業の概要

平成29年度は、外国人市民と日本人市民が互いの文化の違いを認め合いながら共存する多文化共生社会の実現に向けて、これまで以上に外国人市民を含む全ての市民や地域を対象に多文化理解推進、外国人市民支援、市民活動支援、情報収集・提供及び調査などの事業を実施した。

多文化理解推進事業では、交流サロン、姉妹都市との青少年交流、語学講座、各種イベントへの参加等を通じて多文化共生社会の推進を図る事業を実施した。

外国人市民支援事業では、日本語学習支援をマンツーマン日本語交流、各種日本語クラスを文化庁委託事業の『生活者としての外国人』のための日本語教育事業等により実施したほか、公益財団法人アジア福祉教育財団委託事業として、千葉市内に定住を始めた第三国定住難民（ミャンマー難民）への日本語支援を実施した。また、生活相談、法律相談、留学生交流員事業を実施したほか、災害時外国人支援として、各種防災訓練への参加及び外国人のための防災教室等や、千葉市と「千葉市災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定」の締結に基づく事業等を実施した。

市民活動支援事業では、ボランティアの登録・コーディネートを行うとともに、文化庁委託事業として日本語交流員研修ややさしい日本語ガイダンスを実施したほか、国際交流・国際協力活動をするボランティア団体を支援した。

情報収集・提供及び調査では、フェイスブック等を活用し、大雨や台風時の気象情報をやさしい日本語を中心として提供するなど、情報量や提供頻度の充実を図った。

千葉市からの受託事業として、「国際交流プラザ運営業務」と「国際交流ボランティア育成事業業務」を実施したほか、前述した文化庁からの『生活者としての外国人』のための日本語教育事業及び、公益財団法人アジア福祉教育財団からの「千葉市美浜区に定住する第三国定住難民に対する日本語教室の提供」を実施した。

第2 事業内容

1 自主事業

(1) 多文化理解推進事業

ア 交流サロン

日本人市民と外国人市民が気軽にふれあい、交流し、情報交換や国際化の理解を深めることができる場を多く設け、多文化理解の推進を図った。

イベント名等	開催日	内容 会場	参加者 () 内外国人
親子三代夏祭り	8月20日	親子三代夏祭りの「千葉おどり」参加 千葉銀座通り周辺	64人 (22人)
日本語交流会	10月28日	14組の外国出身者の日本語スピーチ及び出身国の歌や演奏のパフォーマンスと日本文化(三味線)の体験 国際交流プラザ	125人 (46人)
日本人と外国人の交流会 in 高浜	1月27日	中国人の集住地区で、千葉市役所や自治会と協働し、住民間のコミュニケーションを図ることを目的として交流会を実施した。 高浜公民館	23人 (7人)
文化紹介	5月19日	和太鼓(印西ゆめ太鼓)鑑賞と体験 国際交流プラザ	23人 (9人)
	6月29日 ～7月8日	七夕の文化紹介及び飾り付け 日本の伝統である七夕を外国人の利用者に紹介し、日本人利用者と一緒に飾り付けをして交流を図った。 国際交流プラザ	53人 (短冊数)

11月6日	外国の方と交流しよう(総合的な学習の時間) 英語を運用したり、外国の文化について知り、国際理解教育を深めた。 市立都賀小学校	111人 (9人)
11月8日	通信制高校の英語授業で「ネイティブ英会話」と題し、講師の出身国(フィリピン)の文化を、英語と日本語にて紹介し、英語への興味及び異文化理解を深めた。 翔洋学園高校	20人 (2人)
11月14日 24日	国際交流をしよう(国際理解教育) 中学生1～3年生が外国人とふれ合い、日本語や英語による日本の紹介をすることで互いの文化を知ることにつなげた。 市立高洲第二中学校	45人 (4人) 27人 (4人)
12月12日	開こう!世界のとびら(国際理解教育) 児童が、外国の方との交流を通して、外国の文化を知り、視野を広げた。 市立有吉小学校	99人 (3人)
12月20日	総合的な学習の時間「国際理解教育」 外国の方の考えや外国の文化に触れる等で、互いに「違い」や「共通点」を知り、お互いを尊重する態度を育てた。 市立作新小学校	82人 (3人)
2月28日	韓国文化の紹介とテコンドー体験会 2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、千葉市(幕張メッセ)が競技会場である、韓国由来のスポーツの「テコンドー」の紹介及び韓国文化を紹介することで、オリンピック及びパラリンピックと併せて外国由来のスポーツと由来国(韓国)への関心への喚起を図った。 市立幸町第三小学校	139人 (3人)

イ 青少年交流(市補助)

姉妹都市における市民レベルでの交流を図り、次代を担う少年がお互いの国の文化や歴史、生活等について理解を深めるため、青少年交流事業を実施した。受け入れでは、受入家庭のみならず、広く市民との交流ができるプログラムを組み市民の多文化理解の推進を図った。

交流姉妹都市名	期 間 ・ 内 容 等	参加者
カナダ・ノースバンクーバー市 (48回目)	【派遣】 8月7日～22日 市長表敬訪問、市内見学、自然体験、日本文化の紹介等 〈派遣者研究テーマ〉 (派遣生)「モザイク国家における配慮について」、「カナダの大学について」、「カナダと日本の街の様子についての比較」、「移民の受け入れと多文化共生」、「日本とカナダの音の環境について～千葉市とノースバンクーバー」 (引率者)「小学生を対象とした国際理解教育の教材開発」	高校生5人 引率者1人
	【受入】 8月8日～22日 市長表敬訪問、市内見学(千葉神社、千葉港めぐり観光船、千葉ポートタワー、ご朱印帳作り・精進料理体験等)、親子三代夏祭りでの神輿担ぎ・千葉おどりへの参加 等	高校生5人 引率者1人

アメリカ・ ヒューストン市 (34回目)	【派遣】 8月13日～26日 市長表敬訪問、市内見学、自然体験、日本文化の紹介等 〈派遣者研究テーマ〉 (派遣生)「暮らしの中にある「当たり前」の違い」、「若者の成長と家族の関わり」、「アメリカ食と日本食」、「ごみの捨て方」、「日米におけるインターネットセキュリティに関する日米意識比較」 (引率者)「日本とアメリカの教育課程の違いについて」	中学生5人 引率者1人
スイス・ モントルー市 (20回目)	【受入】 8月1日～8月13日 市長表敬訪問、市内見学(郷土博物館、千葉モノレール車両基地、千葉神社、千葉市美術館、千葉港めぐり観光船、千葉ポートタワー等)、幕張ビーチ花火フェスタ見物等	青少年5人 引率者1人

＜青少年交流に係る関連事業＞

名 称	開催日	場 所	内 容
ヒューストン市で発生した洪水被害に対する支援	9月11日～10月2日	国際交流プラザ	ヒューストン市への派遣経験者や市民に見舞金を募ったほか、応援メッセージの寄せ書きを行った。
帰国報告会	9月26日 (ヒューストン市) 10月3日 (ノースバンクーバー市)	国際交流プラザ	上表の派遣者研究テーマや滞在中スケジュール等の帰国報告を行った。
アメリカ副大統領夫人市長表敬での懇談	2月7日	市長応接室	ヒューストンへの派遣生が懇談した。
ちば市国際ふれあいフェスティバル	2月11日	市民会館小ホール	ヒューストン市、ノースバンクーバー市滞在の感想や事業を通じて得た事について発表した。

ウ 語学講座

国際交流ボランティア活動支援及び育成を図り多文化理解を推進するため、ボランティアや賛助会員及び次代を担う青少年を対象に語学サロンを実施した。

講座名	期 間	時間等	講師(協会職員)	受講者
中国語サロン(初級)	6月8日～7月20日	2時間×6日	青島 瞳	19人
(中級)	11月6日～12月18日	2時間×6日	西村 海音	9人
(はじめての中国語)	1月31日～3月7日	2時間×6日		26人
英語サロン(文化紹介)	6月23日～7月7日	2時間×3日	ジーナ リベラ	30人
英語サロン(初級)	10月4日～11月8日	2時間×6日		23人
中高生対象英語サロン	12月25日～27日	2時間×3日		13人
英語サロン(中級)	1月31日～3月6日	2時間×6日		27人
ラテン文化交流会	10月17日～31日	2時間×3日	タニア ムニョス	11人
韓国文化交流会	2月22日～3月8日	2時間×3日	鄭 恵智	7人

エ 多文化共生推進

(ア) 各種イベント等

外国人市民と日本人市民の相互理解の促進による多文化共生を実現し、お互いに住みやすい社会を築いていくために行政、学校、ボランティア、自治会等の地域との連携を図り事業を実施したほか、千葉市や他の関係団体が開催する各種イベントに参加し、多文化共生推進にかかる事業の説明や活動紹介、協会のボランティア制度やその重要性に対する理解促進を図った。また、関係団体等からの調査への協力、会議メンバーとしての参加等により多文化共生社会実現に向けた取組みを進めた。

名 称	開催日	場 所	内 容
美浜保健福祉 センター支援事業	毎月 1 回	美浜保健福祉 センター	中国人が集住する美浜区の保健福祉センターにおける様々な通訳、翻訳業務(子どもの健康診断に関する通訳、保健師の家庭訪問に関する書類や予防接種に関する資料の翻訳など)を行った。
千葉市役所新規採用職 員研修	4月 7 日 12 日	千葉市役所	新規採用職員研修において協会の事業説明及びやさしい日本語について講義をした。
生涯学習指導者 基礎研修	4月 22 日	生涯学習センター	「春からはじめるボランティア!ちばぼら4施設活用術」に参加し、協会の活動等についてPRを行った。
蓮池街歩き	4月 22 日 23 日、 5月 27 日、 28 日	千葉銀座通り周辺	蓮池街歩きツアー実施に係わる広報及び外国人市民集客に関する情報提供への協力をした。
地域国際化協会連絡協 議会 総会/交流会	5月 24 日	全国都市会館 (東京都千代田区)	全国の地域国際化協会の総会に出席し、各地域の情報収集及び交換をした。
国際フェスタ CHIBA	5月 27 日	神田外語大学	(公財)ちば国際コンベンションビューロー主催のイベントに出展し、PRを行った。
千葉中央地区ホテル会	6月 5 日 12月 27 日	ホテルミラマーレ ホテルポートプラザちば	外国人宿泊者の動向と千葉市の取組についての会議にオブザーバーとして出席した。
市営住宅入居説明会	6月 29 日 9月 13 日 12月 13 日 3月 13 日	千葉市住宅供給公社	市営住宅入居説明会での通訳及び生活のルールについてのアドバイスを行った。
「千葉市多文化共生の まちづくり推進指針」 策定に係る担当者会議	6月 14 日	中央コミュニティセ ンター	「千葉市多文化共生のまちづくり推進指針」の策定に向けての会議に参加した。
チーム千葉ボランティ アネットワーク実行委 員会 準備会	6月 26 日	千葉商工会議所	東京 2020 大会に伴うボランティア体制構築に向けた都市ボランティアの理解促進のための情報共有や育成のための委員会設立に係わる会議へ参加した。
稲毛高校評議員会	7月 8 日 1月 22 日	市立稲毛高等学校	協会の事業を通して学校における千葉市の国際化への提言につながる意見を述べた。
外国人市民懇談会	7月 9 日	国際交流プラザ	市国際交流課と協働し、「多くの外国人市民にパラスポーツに親しんでもらうためには」をテーマに、意見交換を行った。
外国人関係機関 との懇談会	7月 11 日	千葉県弁護士会館	県弁護士会が主催した会合に参加し、情報及び意見交換を行った。
高浜地区保育所 職員研修	7月 14 日 11月 16 日 2月 23 日	高浜第一保育所	中国人集住地域での市保育所職員への研修(中国における習慣や文化、保育所で役立つ中国語等の紹介、第 2 回目の 11/16 は、中国人保護者を交えて交流会を実施)
多文化共生社会づくり 連絡協議会	7月 18 日	千葉県庁	県国際課が主催した会合に参加し、情報及び意見交換を行った。
グローバル・スタディ・ プログラムに対するフ ィールドリサーチ支援	7月 18 日 ~ 8月 18 日	千葉銀座通り周辺	千葉大学とギリシャ・アリストテレス大学による「エンカウンターと地域創生」プログラム実施を支援した。

チーム千葉ボランティアネットワーク実行委員会	7月20日 10月18日 11月21日 12月18日 1月18日	市文化センター 他	東京2020大会に伴うボランティア体制構築に向けた都市ボランティア募集、データベース管理、説明会コンテンツ検討会に委員として参加した。
ボランティア関連ワークショップ	7月20日	千葉大学	大学生、民間企業及び行政機関等が連携することで可能となるボランティア体制構築を模索するためのワークショップに参加し、課題等について打開策を話し合った。
外国人相談担当者 意見交換会	7月24日	千葉県 国際交流センター	県内の自治体及び国際交流協会等の外国人相談担当者間で意見交換等を行った。
配偶者暴力関連スーパービジョン	7月25日 9月26日	中央コミュニティセンター	DV 被害者からの相談に適切に対応し効果的な支援が行えるよう実施された会合に参加した。
チーム千葉ボランティアネットワーク募集説明会	8月19日 10月1日 12月2日	市文化センター 他	東京2020大会に向けて千葉市等で開催されるイベント等で活躍するボランティア活動に関する説明会に参加した。
都道府県政令指定都市日本語教育推進会議	8月28日	文化庁	各地における日本語教育の現状及び課題に関する情報の収集・整理・共有及び意見交換を行った。
防災フィールドワークインタビュー	8月1日	国際交流プラザ	市立千葉高校生徒の総合学習へ協力した。
高速道路ナンバリングに関するプレーアップ	9月7日	京葉道路 NEXCO 宮野木料金駐車場内	高速道路ナンバリング標識披露(除幕)の式典に外国人市民とともに参加した。
「国際青年交流会議」の課題別視察への協力	9月28日	国際交流プラザ	(一財) 青少年国際交流推進センターの依頼により、内閣府事業である2017国際青年交流会議「多文化共生コース」に係る視察に協力した。〈視察者〉7ヶ国、約40人
「日本語を母語としない親と子どものための進路ガイダンス	10月1日	千葉大学西千葉キャンパス	「日本語を母語としない親と子の進路ガイダンス実行委員会」主催のイベントに協会職員が通訳として協力した。
千葉市海外インバウンドツーリズム推進協議会	10月4日 2月23日	中央コミュニティセンター	千葉市におけるインバウンドツーリズムに係る会議に出席し、ボランティアの活用への情報交換をした。
訪日外国人旅行者向け観光ボランティアガイド養成講座	10月4日 ~ 12月14日	市文化センターほか	千葉市の魅力を外国人に伝えることを目的として(公社)千葉市観光協会が実施している講座(全6回)に参加し、情報収集等を行った。
国際交流・協力等ネットワーク会議/国際理解セミナー	10月17日	市文化センター	千葉県及び(公財)ちば国際コンベンションビューロー開催の会議及びセミナーに出席し、意見交換や情報収集を行った。
外国人に対する「おもてなし」フィールドワークインタビュー	10月17日	国際交流プラザ	市立稲毛高校生徒の総合学習へ協力した。
地域国際化協会連絡協議会課題研究会	10月18日 2月2日	自治体国際化協会会議室 (東京都千代田区)	関東地域の国際化協会の代表委員として広域災害時における連携体制についての会議に参加した。
市生涯現役応援セミナー	11月16日	緑区役所	市生涯現役応援センター主催のセミナーにパネリストとして出席し、協会の活動紹介等をした。

市民活動フェスタ 2017	11月18日 ～19日	きぼーる	千葉市民活動支援センター開催のイベントで、ボランティア制度や当協会の活動についてのパネル展示等を行った。
「あなたが好きな♥千葉市」アンケート	11/30～ 12/20	国際交流プラザ	市観光プロモーション課が外国人向けに実施したアンケート調査に協力した。
高洲高浜地区における地域課題の共有化に係る意見交換会	11月27日	高洲コミュニティセンター	中国人が集住する地域で関係機関として参加し、日本語交流ややさしい日本語でのコミュニケーションについて説明した。
関東地域国際化協会連絡協議会情報交換会	11月28日	市美術館講堂	関東地域の国際化協会の連携を強化するための連絡協議会を幹事として開催した。
関東弁護士会連合会(外国人の人権救済委員会)管内外国人相談担当者による懇談会	12月22日	弁護士会館(東京都千代田区)	弁護士会と国際交流協会等の協力体制を構築・維持するために開催された会合に参加した。
JICAシニア海外ボランティア公開講演会・活動報告会	1月26日	国際交流プラザ	海外で活動しているボランティアの状況を把握するために、同団体による講演会に出席した。
千葉市海外自治体職員交流事業への協力	1月29日	国際交流プラザ	千葉市の姉妹・友好都市である天津市の職員と多文化共生に対する協会の取組み等を説明した。
地域活動実践講座「活動団体交流広場」	2月20日	市ことぶき大学校	卒業を控えた学生(シニア層)に対して協会のボランティア活動について説明した。
心の保健医療通訳ボランティア講座	2月27日	ビジネス支援センター、医療法人学而会木村病院	外国人生活相談に役立つために、千葉県精神保健福祉センター主催の講座に出席した。
NPO法人 多文化フリースクールちば 第4期生卒業式	3月10日	きぼーる	外国につながる子たちの高校進学を支援している団体の卒業式に出席した。
9都県市外国人相談企画研究会	3月15日	東京都消費生活総合センター	首都圏の自治体及び国際交流協会で構成される研究会に出席し、情報及び意見交換を行った。
公開研究会「多文化共生社会と日本」	3月27日	ペリエ千葉 ペリエホール	敬愛大学国際学部の教授による公開研究会に出席した。

(イ) 多文化理解促進(文化庁委託事業にて実施)

地域における多文化理解の促進と在住外国人の社会参画を促進するために各種事業を実施した。

a 多文化理解セミナー

名 称	開 催 日	場 所 等	参加者 () 内日本人
外国出身のパパママによる絵本の読み聞かせと子育て交流会	6月30日・ 10月2日・ 11月30日	きぼーる子育て支援館 若葉保健福祉センター 蘇我コミュニティセンター	16人(13人) 34人(30人) 25人(22人)
色々な国のカレーをつくって食べよう	10月4日	新宿公民館	22人(19人)
日本語交流会(再掲)	10月28日	国際交流プラザ	125人(46人)
スポーツで日本を開く!! 「日本人」ってだれのこと?	11月20日	国際交流プラザ 講師:松尾慎・毛海濤	31人(19人)
わたしの介護をするのは外国人?—日本で働く外国人介護職員	12月4日	蘇我コミュニティセンター 協力:施設で働く外国人	33人(27人)

- b 防災訓練参加キャンペーン(災害時外国人市民支援事業再掲)
9月3日に若葉区(千城台北小学校)及び美浜区(磯辺中学校)における避難所開設訓練に外国人を含む3人が参加した。
- c 企業向けセミナー(平成29年10月19日開催、16人参加)
千葉商工会議所との共催で、「外国人材活用のためのコミュニケーションセミナー」を、異文化理解、伝わりやすい日本語(やさしい日本語)について実施し、市内の企業関係者等が参加した。
- d 多文化協働ネットワーク会議(平成29年11月29日開催、26人参加)
外国人市民が地域との関わりの中での社会参加を目指すため、外国人市民も参加し、警察署、保育所、市や区の複数の部署など、地域の多文化化と関わりのある関係機関が集まり、外国人市民への対応について、各現場での現状や課題について情報を共有し、多言語対応ツールを紹介した。
- e 成果発表(平成30年2月12日、ちば市国際ふれあいフェスティバル会場にて)
来場者に対し、平成29年度文化庁委託事業について、パネル展示や成果報告書「あなたも仲間に 千葉市に住む外国人と日本語で交流！」を用いて説明することで、多文化理解を図った。

(ウ) 職場体験等の受入

対 象		受入日	内 容
小学生	市内在住小学6年生1人(千葉市における「夏休みおしごと感動体験」に協力)	8月24日	日本語交流資料作成補助
中学生	市立幕張中学校2年生2人	6月22・23日	国際交流プラザでの事業、はじめての日本語クラス補助ほか、外国人へのインタビューのレポート作成
	市立稲毛中学校2年生2人	11月8・9日	
	市立生浜中学校2年生2人	11月15・16日	
大学生	神田外語大学3年生1人 同 1人	8月4～10日 9月4～8日	青少年交流事業、日本語クラス業務及び相談窓口補助
	青山学院大学及び専修大学3年生各1人(千葉市におけるインターンシップの一環として実施)	8月 17・18・20日	

(エ) 市及び公的機関からの文書等翻訳

依頼元	翻訳言語	翻訳内容
千葉市及び公的機関等	英語・中国語 韓国語・スペイン語・ フィリピン語	給食費の口座振替案内文/広域避難場所説明及び表示/ごみステーション看板/市生活ガイドブック/医療費給付に係わる診療書類/母子包括支援センター業務案内等/姉妹都市からの文書/市立海浜病院の診療申込書及び問診票/幕張新都心地区標記/C-bus(中心市街地東口エリア循環の新設バス停名称/国民健康保険出産育児一時金に係わる文書 他

(2) 外国人市民支援事業

ア 日本語学習支援

(ア) マンツーマン日本語交流(開始件数:350件、終了件数359件)

国際交流プラザにおいて、外国人市民の社会参加と自律学習の促進、日本人市民の多文化理解の促進を目指し、日本語ボランティアを日本語交流員とし、外国人学習者を外国人参加者とし、日本語の習得だけでなく、日本語によるコミュニケーション力が向上するよう、対話形式の日本語活動として事業を進めた。

(イ) 各種日本語クラス(一部文化庁委託事業にて実施)

名 称	開 催 日	参加者 () 内支援者	回数等	講師
日本語初級文法グループ レッスン	4月10日～6月12日 4月12日～6月21日 6月19日～9月11日 7月3日～8月7日 8月28日～10月2日 10月4日～12月6日	3人 3人 2人 5人 4人 4人	2時間 ×10回	持丸文子氏、杉山良子氏、浦尾千佳氏、伊藤三枝子氏、萬浪絵理氏、鈴木恵美子
にほんごかいわグループ	4月11日～5月9日 6月30日～7月28日 9月21日～10月19日 11月6日～12月11日 2月5日～3月12日	8人(3人) 8人(3人) 7人(2人) 8人(4人) 7人(4人)	2時間 ×10回	山田由美子氏、高木敏子氏、藤平真由美氏
はじめての日本語クラス	4月20日～6月29日 7月3日～9月28日 10月2日～12月18日 1月15日～3月26日	12人 11人 9人 13人	2時間 ×20回	伊藤三枝子氏、内野照子氏、村重明子氏、新井恵子氏、阿部悦子氏、鈴木恵美子
若葉区にほんご会話クラス	5月24日～7月12日	8人	2時間 ×5回	萬浪絵理氏
日本語活動ペア実践講座	5/18・6/23・ 7/10・8/30・ 9/26・10/11・ 12/11・1/23・ 2/22・3/3	15(9)・12(7)・ 13(8)・13(7)・ 5(3)・4(3)・ 14(8)・8(4)・ 6(3)・8(4)	2時間 ×1回	萬浪絵理氏
テーマでつながる日本語クラス 第1期「防災」 第2期「お金」 第3期「結婚」	6月3日～17日 10月24日～11月7日 1月17～31日	23人(16人) 17人(10人) 20人(14人)	3時間 ×3回	萬浪絵理氏、藤平真由美氏、平川恵氏、山田由美子氏
日本語読み書きクラス	10月18日～11月15日	11人(3人)	2時間 ×5回	萬浪絵理氏
日本語初級クラス	1月11日～3月15日	7人	2時間 ×8回	萬浪絵理氏、鈴木恵美子

(ウ) 第三国定住難民(ミャンマー難民)第7陣及び第6陣への日本語支援(アジア福祉教育財団委託事業にて実施)

美浜区高洲地区に定住している難民8家族18人(大人16人、子ども2人)に対し、国際交流プラザにおけるマンツーマン形式、グループ形式及び地域の日本語教室(稲毛土曜にほんご学級)を介してのグループ形式による日本語支援を進めた。

実施内容	実施日	実施場所等	参加者	支援者等
グループによる 日本語学習	4月1日～3月17日	稲毛土曜にほんご学級 (稲毛保健福祉センター)	4人	1人
マンツーマン 形式日本語学習	4月10日～10月17日	千葉市国際交流協会 (国際交流プラザ)	3人	4人
グループによる 日本語学習	5月6日～9月30日		9人	3人

イ 外国人生活相談

外国人市民に対し、言語や習慣の違いから生じる日常生活の問題を解決するための窓口を設け、相談の受付及び情報提供を行った。また、電話の三者間通話機能を利用しての電話通訳サービスや市役所コールセンターへの多言語対応等の協力を行った。

言語	方法	件数	人数
英語、中国語、韓国語、スペイン語等	協会窓口、電話、Eメール等	1,148件 (窓口:619件・三者通話:34件)	893人 (窓口:447人・三者通話:31人)

ウ 外国人法律相談

外国人市民が直面する法律的問題を解決するため、千葉県弁護士会の協力により無料法律相談を実施し、通訳が必要な場合、協会職員が対応した。実施日が月に1回のため、日程が合わない場合は、法テラスを紹介するなどして対応を強化した。

内容	回数	件数	会場
日常生活に関する法律相談	年10回 (うち4回は夜間)	19件 (要通訳:10件)	国際交流プラザ相談室

エ 外国人留学生交流員(市補助)

市内大学に通う本市在住の私費留学生の学習支援及び、多文化共生社会の実現に寄与する留学生社会のキーパーソンの育成を目的に事業を実施し、1人あたり奨学金60,000円を交付した。

在籍大学	出身地	在籍大学	出身地
神田外語大学	中国	千葉大学	中国
敬愛大学	ベトナム	東京情報大学	マレーシア

オ 災害時外国人市民支援

(ア) 各種防災訓練への参加及び外国人のための防災教室等

名称	開催日	場所	参加者等() 内外国人
千葉モードビジネス専門学校 入学式後オリエンテーション 防災教室	5月19日	千葉モードビジネス専門学校	16人(11人)
千葉市シェイクアウト訓練	9月1日	国際交流プラザ	11人(3人)
防災訓練参加キャンペーン(避難所開設訓練 参加) 6P再掲	9月3日	千城台北小学校・磯辺中学校	3人(2人)
外国人のための防災訓練	9月14日	国際交流プラザ・千葉中央 ツインビル及び中央公園	39人(28人)
千葉駅帰宅困難者対策実動訓練への参加	11月9日	JR千葉駅・生涯学習センター	5人(4人)
モノレール非常事態発災訓練への参加	12月19日	千葉都市モノレール基地	4人(3人)
国民保護実働訓練への参加	1月24日	幕張メッセほか	6人(5人)
多文化フリースクールちば 外国人のための防災教室	1月25日	国際交流プラザ	15人(11人)
千葉中央ツインビル総合防災訓練	3月8日	千葉中央ツインビル及び中央 公園	18人(9人)

(イ) 「緊急連絡シミュレーション」及び「災害時翻訳シミュレーション訓練」の実施

内容	実施日	対象
東北地域で発生を想定した大規模災害に対し、関東地域の地域国際化協会が相互に協力し、災害地域の外国人に対する支援を円滑に推し進めることができるよう実施した。	10月31日	災害時語学 ボランティアほか

(ウ) 千葉市避難行動要支援者名簿掲載申請手続き及び個人情報の取扱いに関する協定締結(平成26年6月30日)に基づく事業

日本語による意思疎通に支障のある外国人が、申請書を提出することで千葉市避難行動要支援者名簿に掲載されるに当たり、申請書の作成補助及び一時保管をした。

(エ) 千葉市災害時外国人支援センターの設置・運営に関する協定締結（平成 26 年 8 月 28 日）に基づく事業

協定に基づき、台風 21 号、22 号発生時及び大雪天気予報にともなう千葉市発信の災害情報を多言語に翻訳し、協会 Facebook で情報発信をした。

(3) 市民活動支援事業

ア ボランティアコーディネート

市民が個々に有する能力を有効に活用し、地域に根ざした国際交流・国際協力事業の推進を図るため、ボランティアの登録・コーディネートを行った。通訳ボランティア・スキルアップ講座実施により、高校生など若年層の通訳ボランティア登録者が増となるなど、登録者数は伸びた。

(平成 30 年 3 月末 単位:件)

内容	登録	斡旋	斡旋例
通訳	756	51	カナダ・ハンズワース高校市長表敬訪問通訳/日本語学校での防災啓発教室通訳/吾妻町活性化に係わる蓮池街歩きツアー通訳/外国人市民懇談会通訳/台湾教育視察に係わる打瀬小学校訪問時通訳/アルゼンチン少年野球団表敬訪問通訳/モントルー市及びノースバンクーバー市来葉者表敬訪問時通訳/姉妹都市提携 45 周年記念来葉ヒューストンバレイエ団市長表敬訪問時通訳/ベトナム人妊婦健診時の保健師との説明通訳/市保健医療センターにて外国人家族と職員間の通訳/ちーバル案内通訳等
災害時語学	268	10	多言語翻訳シミュレーション/帰宅困難者対策実働訓練
翻訳	555	115	児童健康診査案内文の翻訳/給食費口座振替案内文の翻訳/児童健診不在時保護者宛案内文の翻訳/ごみ分別事典翻訳(4か国語)/ジブチ大使館記事翻訳/千葉市生活ガイドブック翻訳校正/子育て支援館表示校正/商工会議所会員外国人向けWEBサイト翻訳/生活保護法申告書類翻訳/生活情報誌やさしい日本語翻訳等
ホームステイ	138	42	千葉大学留学生(アメリカ・シンシナティ大学)の受入/NPO 日本 Do NIPPON 依頼のアメリカ人留学生の受入/姉妹都市(ノースバンクーバー市・モントルー市)からの派遣生の受入/ドイツ人・フランス人留学生の長期受入/アルゼンチン日系少年野球チームメンバー受入等
ホームビジット	254	30	千葉大学スウェーデン人留学生受入/千葉大学留学生受入
文化紹介	217	51	市南部青少年センター「(小学生対象)ときめきサタディ英語で遊ぼう!」(青少年・一般対象)「英会話入門」講師/市内各学校における国際理解講座の文化紹介等
日本語学習支援	657	350	中国・韓国・台湾・ベトナム・ミャンマー・フィリピン・タイ他
学校派遣	59	0	現在、休止中
国際交流支援	673	61	千葉市インバウンド向けプロモーション動画製作協力(市観光プロモーション課)/英語プレゼンテーション審査員(昭和学院秀英)/通訳ボランティア・スキルアップ演習時英語支援・チューター/訪日外国人ワークショップ参加/日本語交流会/台湾出身者へのインタビュー協力(市観光プロモーション課)等
合計	3,577	710	

イ ボランティア研修

(ア) 日本語交流員研修(文化庁委託事業にて実施)

日本語交流員(日本語ボランティア)と外国人参加者が1対1で対話・交流しながら、日常のコミュニケーションや生活に必要な日本語・情報についてともに考え学び、相互理解を深めることができるように外国人を交え日本語活動を進める手法も取り入れた講座を開催した。

講座名	開催日	参加者等	回数等	講師
新基本講座Ⅰ(基礎編)	5月9日～23日 9月8日～22日 11月2日～16日 2月17日～3月3日	22人 16人 19人 18人	2時間×3回	萬浪絵理氏、鈴木恵美子
新基本講座Ⅱ(実践編)	6月2日～16日 11月30日～12月14日	8人 5人	2時間×3回	萬浪絵理氏
日本語交流員ステップアップ講座	7/11・9/12・ 10/3・10/10・ 11/7・11/21・ 12/5	5人・11人・ 9人・7人・ 5人・3人・ 9人	2.5時間 ×1回	萬浪絵理氏、 新倉涼子氏(千葉大学グランドフェロー)、 出口雅子氏
どうなってるの日本語文法講座	6月26日～7月10日	6人	2時間×3回	萬浪絵理氏
東京オリンピック・パラリンピックで外国人と日本語で話そう	1月16日・23日	7人	2時間×2回	萬浪絵理氏

(イ) やさしい日本語ガイダンス

平成30年1月10日(水)に、千葉市職員の夜間自主研修において、協会職員(廣田将克)が講師を務め、外国人市民対応への理解を深めた。

ウ 国際交流・国際協力団体活動助成(市補助)

市内のボランティア団体等による在住外国人支援活動・国際交流・国際協力の促進を図るため、事業に要する経費の一部を助成し、在住外国人支援、地域での多文化理解推進に資する活動を優先的に助成した。(10団体、総額687千円)

	団体名	事業名	交付額
1	千葉市英語通訳会	通訳ボランティア活動の為の英語スキルアップ勉強会	9,900
2	ザンビアの会	アフリカ等の福祉・教育施設など支援事業2017	49,600
3	みどり土曜にほんご学級	みどり土曜にほんご学級	57,300
4	千葉市J S L 児童・生徒支援の会	外国人市民支援事業	227,000
5	花見川土曜にほんご教室	外国人市民支援事業	73,900
6	Japan & VietNam Friendship Club	ベトナム国などからの留学生やOB・OGを対象にキャリア支援、生活支援事業や日本語学習への支援	23,100
7	穴川にほんごボランティアサークル	外国人のための日本語指導及び異文化交流	8,200
8	千葉大学生涯学習友の会けやき倶楽部国際理解グループ	外国人留学生に対する学習支援「最先端産業技術現場・見学案内」	20,200
9	美浜こどもにほんご教室	美浜こどもにほんご教室開催	50,500
10	センシティ土曜にほんご学級中央土曜にほんご学級	[日本語を母語としない子ども達]への支援活動	167,300
		合計	687,000

エ ちば市国際ふれあいフェスティバル支援(平成30年2月11日開催)

外国人市民と日本人市民の交流の場を創出するとともに、参加団体相互の連携を図るために開催される「ちば市国際ふれあいフェスティバル」の事務局として支援を行った。

内容	開催日	場所	参加団体	来場者数
ステージ発表、体験コーナー、パネル展示による活動紹介、バザー等	2月11日	市民会館小ホール	19団体	約800人

オ 日本語教室ネットワーク

市内の日本語教室 21 か所(中央区：3、花見川区：3、稲毛区：4、緑区：2、美浜区：9、若葉区：0)の情報を確認し、各団体間のネットワーク化を図り、また、希望団体については、当協会のホームページ上に情報を掲載して紹介する等、利用者の利便を図った。更に、国際交流・協力活動を実施している団体についても、希望団体はホームページ等に情報を掲載し、利用者の利便を図った。

(4) 情報収集・提供及び調査

ア ホームページ運営

年間を通じて、協会の活動内容や外国人市民の生活に必要な情報等について、インターネットを通じて幅広く発信した。Facebook を併用することで、情報の提供頻度・量の充実を図り、情報によっては、やさしい日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語によっても発信した。

イ 協会情報誌発行

協会事業の案内及び報告、国際交流・理解等に関する知識及び意識の向上を図るため、市民向けに日本語情報誌「ふれあい」を発行した。

内 容	発 行	部 数	配布先等
「ふれあい」発行 90～92 号	8 月、12 月、3 月 (年 3 回発行予定)	各 3,000 部	賛助会員、市内公共施設、 ホームページへの掲載等

ウ 千葉市生活情報誌発行

外国人市民に対し、市民生活に密着した生活情報である市政だより等の有益な情報を外国語に翻訳し、ホームページや各区市民課窓口等、日本語教室等を通して提供した。

内 容	部 数	発 行	配布先等
英語	100 部/月	月 1 回	各区窓口、日本語教室、 市内大学、ホームページへの掲載等
中国語	150 部/月		
やさしい日本語	100 部/月		

エ 情報ラウンジ

外国語の雑誌や国際交流・国際協力に関する図書等を配置するとともに、情報コーナーにおいて、協会の多文化共生推進活動やボランティア活動などについての情報提供、市民間の情報交換用ボードを設置するなど外国人市民と日本人市民の交流の場を提供した。

また、インターネットコーナーにおいてパソコンを設置し、自由に情報収集できる場の提供を行った。

内 容	時 期	場 所
国際交流・国際協力などに関する関係図書等の配置	通年	国際交流プラザ
ふれあいボード(市民間情報交換用掲示板)		
情報収集用パソコン		

2 受託事業

(1) 千葉市から委託を受けた事業の実施

ア 千葉市国際交流プラザ運営業務

国際交流や外国人市民に対する相談、情報の提供などの場である「千葉市国際交流プラザ」の運営業務を実施した。

施設利用状況 (開館日数 290 日)

(平成 30 年 3 月末現在)

	会議室	国際交流ラウンジ					合 計
		日本語学習支援	外国人相談	インターネットコーナー	多目的スペース	小 計	
件数	820	3,083	1,148	20	2,496	6,747	7,567
人数	9,655	7,939	893	20	2,496	11,348	21,003

※上記日本語学習支援のほか、各種日本語クラス参加者 595 人の利用があった。

イ 国際交流ボランティア育成業務

(ア) 通訳ボランティア・スキルアップ講座

千葉市の「国際交流ボランティアリーダーの育成」事業の一環で、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた外国人来葉者の受入体制強化のため、国際交流ボランティア育成を目指す講座を開催した。

言語名	開催日	回数等	参加者
英語(一般)	7月1日～7月29日	2時間×5回	26人
中国語	7月1日～7月29日	2時間×5回	20人
英語(高校生)	7月20日～8月17日	2時間×5回	18人

(イ) 通訳ボランティア・フォローアップ講座

通訳ボランティア・スキルアップ講座の受講者を主な対象とし、通訳スキルの向上と活動に役立つ実用的な知識の習得、併せてボランティア活動への参加意欲向上を目的として開催した。外国人ボランティアが参加するグループワークを通して、より実践に近い通訳演習を行いながら、自身の課題発見と対策について、受講者同士が協働で取り組めた。様々な受講者間交流ができ、また情報共有もできるようなった。教材には千葉市に関する内容を取り扱うことや講師や外国人参加者による受講者への個別アドバイスにより、今後の通訳ボランティア活動に活かせるフィードバックが得られる講座として実施できた。

内容	開催日	参加者	講師及び講座内容
プロから学ぼう！ケーススタディから学ぶ通訳の現場	3月10日	49人	現役職業通訳・インターグループ 通訳研修講師 西川多江子氏 通訳原理、原則の説明ではなく、ボランティアにとって身近な題材を取り上げ、現場での立ち居振る舞い方、また実践で活かせるより良い通訳方法について具体的な事例を挙げて学べる講義とした。外国人参加者を交えてのグループワークを通して、より現場に近い経験を疑似体験させ、今後の活動に活かせる内容とした。
英語通訳 表現力アップのコツ～訳しづらい表現やとっさの一言が出ないとき、どうする？～		49人	現役職業通訳・インターグループ 通訳研修講師 西川多江子氏 英語に訳しづらい日本人特有の表現方法や瞬時に言い換えられる瞬発力をつけるアクティビティや、英語母語話者を交えてのグループワークを行い、より実践に近い経験を通して学べる講座とした。また、講師による自身のトレーニング方法についても言及し、各受講者からの質問にも対応し、また教材には千葉市に関する情報を盛り込み、受講後の通訳ボランティア活動にて活用できるような内容とで行った。

(ウ) 自主学習グループの結成

通訳ボランティア・スキルアップ受講者の内、任意の参加者から成る自主学習グループ結成支援をした。自主学習グループの活動は、講座で学んだ通訳スキルアップトレーニング継続と外国語母語話者を交えての実践演習、また千葉市の魅力を伝えるための知識、その他各分野における用語学習など、グループ毎に自主的な活動に取り組んでおり、平成27年度から結成された各グループも活動を継続しており、通訳トレーニングだけではなく、グループ間での情報共有や次世代の育成支援、他団体の事例調査など、自主的に多岐にわたる活動を展開している。

a 平成29年度結成グループ

講座言語	参加人数	活動内容
英語(一般)	24人	外国人母語話者とのヒアリング、スピーキング練習、諸外国との文化・風習の違いについて、時事問題について、医療や観光などの用語学習、千葉市の魅力を伝える通訳演習など
中国語(一般)	19人	
英語(青少年)	7人	協会主催講座への参加等

b 過年度結成グループ及び活動内容(抜粋)

団体名	結成年度	活動内容
CONESPA CHIBA (スペイン語)	平成 27 年度	スペイン語圏を母語とする外国人への通訳サービス(医療通訳、税務署、学校関係、労働関係、入国管理事務所や行政窓口手続き等)を行っている。
CCES CCEIV (英語)	平成 27 年度	2つの英語通訳ボランティアグループが合同で企画し、英語話者を交えた合同通訳演習を千葉神社にて実施した。また高校生も参加し、ベテラン通訳メンバーが千葉氏や妙見信仰をどのように説明するか等を高校生へレクチャーするなど、次世代育成支援も行った。
EIVOC (英語)	平成 28 年度	今後の団体としての活動展開や運営方法について模索するために、東京オリンピックを契機に設立された「東京 SGG クラブ」を視察し地域行政との関わり方や活動時の安全確保の方法、外国人が見たいものと日本人が見せたいもののギャップについてなど、今後の団体活動に参考となるノウハウや情報について、メンバーだけでなく、リーダー会議を通して他団体と共有した。
ミルフィユの会 (フランス語)	平成 28 年度	基礎レベルや若年層のフランス語通訳ボランティアの育成として、8月に初級から上級レベルまで広く一般に向けた夏季集中講座を実施した。
千葉県韓国語 ハナ通訳翻訳会 (韓国語)	平成 28 年度	行政機関等からの依頼に基づき、学校のお知らせ文から家庭ごみの分別事典、千葉県多文化共生のまちづくり推進指針の翻訳、そして市内学校へ行き青少年へ韓国文化紹介をするなど、通訳だけでなく翻訳、文化紹介など多角的な活動に取り組んでいる。

(エ) 通訳ボランティアリーダー会議

通訳ボランティア・スキルアップ受講者から成る、自主学习グループの内、10グループのリーダーが参加している。各グループの自主的な活動を支援するために会議や視察を実施することで、各グループの活動内容や活動に活かせる情報を共有する場を提供しながら、今後の通訳ボランティア活動の課題と展開について、千葉市とも協議しながら検討した。既に自主的な通訳サービス活動を主に市内で行っているグループも出てきたため、今後、千葉市及び協会では各グループが活動し易い環境整備を図る。

開催日	場 所	内 容
11月14日	千葉中央コミュニティセンター	各グループの活動紹介、課題共有、今後の活動展開について 等
11月25日	国際交流プラザ	2020 東京大会に向けた千葉市の動向説明とリーダーの役割についての説明、他団体への視察について 等
12月23日	M I C かながわ (神奈川県横浜市)	医療通訳ボランティアによる先進的な取り組みを実施している「認定 NPO 法人多言語社会リソースかながわ (M I C かながわ)」を視察した。
1月13日	市民活動支援センター会議室	M I C かながわ視察報告及び今後の活動についての意見交換
3月24日	国際交流プラザ	船橋英会話 FESS 活動紹介及び課題共有、2020 大会都市ボランティア募集説明及び今後の計画について

(2) 文化庁から委託を受けた「生活者としての外国人」のための日本語教育事業の実施
ア 運営委員会(国際交流プラザにて開催)

開催日	議題及び検討内容	委員名 等
5月22日	1. 事業概要(事業計画・事業内容・事業運営方針)の説明 2. 質疑応答・意見交換	武蔵野大学大学院 神吉 宇一氏 千葉大学 新倉 涼子氏 千葉市老人福祉施設協議会 野口 恭子氏
10月30日	1. 実施済み内容報告及び今後の実施計画説明 2. 質疑応答・意見交換	千葉市中央区地域振興課 檜木 かおり氏 千葉市国際交流協会 日本語コーディネーター 萬浪 絵理氏
2月13日	1. 事業実施報告 2. 事業評価 3. 質疑応答・意見交換	常務理事兼事務局長 鈴木 浩、 大曾根 裕 主任主事 鈴木 恵美子

イ 日本語教育(外国人市民支援事業「日本語学習支援」にて(ア)～(カ)を実施)

- (ア) テーマでつながる日本語クラス
- (イ) 日本語活動ペア実践講座
- (ウ) 若葉区にほんごかいわクラス
- (エ) 日本語読み書きクラス
- (オ) 日本語初級クラス
- (カ) プロジェクト会議

1月31日に日本語コーディネーター、事業サブメンバー8人及び担当による実施事業内容について意見交換を行った。

ウ 支援者研修(市民活動支援事業「ボランティア研修」にて(ア)～(エ)を実施)

- (ア) 新基本講座
- (イ) 日本語交流員ステップアップ講座
- (ウ) どうなってるの日本語文法講座
- (エ) 東京オリンピック・パラリンピックで外国人と日本語で話そう

エ 多文化理解促進(多文化理解推進事業「多文化共生推進」他に(ア)～(オ)実施)

- (ア) 多文化理解セミナー
- (イ) 防災訓練参加
- (ウ) 企業向けセミナー
- (エ) 成果発表
- (オ) 多文化協働ネットワーク会議

(3) 公益財団法人アジア福祉教育財団から委託を受けた「千葉市美浜区に定住する第三国定住難民に対する日本語教室の提供」の実施
外国人市民支援事業の「日本語学習支援」にて実施した。

第3 賛助会員(平成30年3月31日現在)

区分	合計
個人	480人
法人・団体	82団体

平成29年度事業報告の附属明細書

平成29年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、附属明細書については作成しないこととしている。